

えみちゃんレポート No14

茨城県政報告

2014年10月13日発行



茨城県議会議員 設楽詠美子(しだらえみこ) 住所 筑西市二木成993
電話 24-9119 FAX 48-8022

心ひとつに!

秋風が大空いっぱいに広がり、消防ポンプ操法大会のシーズンが到来しております。毎朝4時から筑西消防署の皆様のご指導のもと練習に励み、筑西市を代表する協和地域の選手たち、それを支える団員の皆さまが大会に挑みます。心ひとつに、頑張ってます!



私の宝物

地域の皆さまに支えていただき、議員として四年の月日がたとうとしております。その間、いただいた声(要望や相談)を形にできるように、活動してきました。声(要望や相談)が形になり、皆様の喜ぶ笑顔を見ることができたことは、何よりの私の宝物です。これからも変わらず、頑張る決意であります。

実現 子ども・女性・障がい者の皆さんのために奮闘中!

その1) ファミリーサポートセンターまんま 待望の補助決定!



市1/3・県1/3・国1/3 予算236万円

これからは事務所を設けて、専従のスタッフが対応し、安定した運営に取り組んでまいります!
「子育てを休憩したいとき」「残業で迎えに行けないとき」私たちに連絡してください!
また、協力会員も大募集です!

その2) 教育予算の拡充を求める請願可決

茨城県教職員組合の皆さんと協力して提出をした、きめ細やかな教育の実現のために少人数学級を推進するための請願が可決しました。

日本のGDPに占める教育費の割合は、OECD加盟国の中で最下位です。今後、茨城県において予算を含めた検討に入ると同時に、国に意見書として提出します。



その3) 障がい児の親の会「ばわふる」が立ち上がりました!

筑西市は、市町村合併を機に障がい児・者の親の会がなくなりました。多くのご家族から「就学前の障がい児の施設が少ない・・・」「相談しても、取り合ってもらえない・・・」など、多くのご要望が届くようになり、ご家族の皆さんと立ち上げました。

会員を随時募集しております!



第1回目会議の様子

その4) 小児医療費事業(小児マル福)の対象者拡大(予算23億9,951万円)

県 1/2 市町村 1/2

<現行>	<拡充後>
外来・入院とも	外来: 0歳~小学6年生
0歳~小学3年生	入院: 0歳~中学6年生
受給者数: 約19万人	約31万人(12万人増)

子育て世代の経済的負担の軽減を図り、安心して出産し、子育てができる環境づくりをさらに推進!



保健福祉委員会委員として、地域医療再生のために奮闘中!

その1) 悲願の新中核病院の建設にむけて!



『先の議会で質問させていただいた、診療科を決めるための患者動態調査の結果は出ておりますか? また、建設に向けて、話し合いはどのように進んでおりますか?』

【保健福祉部】新中核病院建設に向けて、県保健福祉部と筑西市と桜川市でこれまで7回にわたり勉強会を実施し、病院間の機能分担や適正な病院規模などを検討するために、患者の受療動向や将来の医療需要予測などの基礎的なデータの整理・分析を行っています。茨城県としては、最大限の力を出してまとめる方向性を見つけたい!!と考えています。

その2) 定期的な歯科検診の向上のために!

「茨城県のむし歯や歯周病の状況等は全国よりも悪い状況。定期検診の受診により、定期的に口腔ケアを行うことは重要です。茨城県として、定期検診受診をUPさせるために、6月のむし歯の日などに、茨城県で大きなキャンペーンを開催するとよいと提案します!」

指標項目	茨城	全国
aq12 歳児の一人平均むし歯数	1.5本	1.2本
64歳で24本以上、自分の歯を持つ人の割合	55.7%	65.8%
定期的に歯科検診を受けている人(1回以上/1年間)	14.5%	34.1%

【保健福祉部】

「さまざまな機会をとおしてPRをしていきたいと考えております。」



娘が描いた歯みがき絵

その3) 薬局での健康に関する相談業務を充実します!(予算509万円)

『日本の医療費は年々増加しており、特に75歳以上の医療費はそれ以外と比べると5倍になるといわれております。医療費の削減を考えると、軽い症状の場合は薬剤師に相談することにより薬を飲んで直すことは重要と考えますが、セルフメディケーションの充実をどのように推進していく予定ですか?』

【保健福祉部】茨城県では、「セルフメディケーション支援薬局」を指定して、薬剤師の研修などを行ってまいります。さらに、県民の皆様への啓発にも努めてまいります。

動物にも優しいまちづくり推進中!

茨城県は、多くの猫に関する問題を抱えております。そこで、飼猫は家で飼うことが茨城県の条例で努力義務とされました。

また、野良ネコに餌付けをしている場合は、無責任な餌付けはやめ、飼猫として責任をもって飼うか、不妊去勢手術を行い、一代限りの生を全うさせることなどをお願いしております。

県では、民間ボランティアと協同で飼い主がいらない猫の不妊去勢手術を試行的に実施し、課題等を検証しているところです。茨城県動物指導センターにおける無償の手術は、個人的な依頼により受けるものでなく、飼い主のいない猫をサポートする民間ボランティアからの要請が必要になります。



お米や米粉パン・麺を食べよう！！

昨年度の米があまり、価格がかなり下がってしまい農業者の経営が厳しくなっています。さらに、農業者戸別所得補償制度が廃止され、農業者の収入がかなり不安定な状況です。

	60kgあたりの米の概算金
平成24年度	14,000円
平成25年度	11,500円
平成26年度	9,000円

参考：60kgあたりの生産費 16,000円)



パンやパスタなどに使われる小麦の多くは海外から輸入されており、特に小麦粉は関税がほとんどありません。輸入量は前年度の消費量により決まるために、安価に手に入る海外の小麦粉がどんどん消費され、2012年から日本の米の消費量を上回り続けています。

- 私たちにできることは、お米や米粉パンを食べることです！！
- 農業者の皆さんは、収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）に加入していただくことをオススメします。
- 米粉用米や飼料用米への生産に切り替えていくことも考えなくてはいけない状況です。

安心安全の道路環境づくりにも力を注いでおります！

河間地域の道路の見晴らしがよくなります。



要望に出かけました



これらの木々の一部を伐採予定

河間土地改良区の谷中理事長・薄井理事等、地元議員と前白田議長を通して茨城県土木部に要望しました。道路の拡幅でなく、木々の伐採により安心して見渡せるようになります。

横塚の通学路が安全に通れるようになりました！



補修前



補修後

通学道路のフェンスが倒れてしまい、危険な状況がありました。筑西市土木部は、簡易的なパイプでフェンスのたおれた部分を補強していただきました。今後、本格的なフェンスにするには、土地改良区による側道の補修が必要になります。茨城県の土地改良事務所では県単事業として37.5%の補助をすることができ、所管の土地改良区にご案内している状況です。

事務所開きのお知らせ

平成26年10月18日(土)午後2時から
まちづくりカフェ ピーチ(二木成993)



まちづくりカフェピーチを事務所として借りることになりました。毎日、オープンしておりますので、どうぞ、お気軽にお越しください。

県政報告会のお知らせ

平成26年10月24日(金) 午後6時30分(6時開場)
茨城県西生涯学習センター(託児あり・要予約)

筑西市野殿1371 ☎ 24-1151



小松先生と

- 講演 茨城県医師会 会長
小松 満先生
「茨城県の地域医療を考える」
- 県政報告会
茨城県議会議員 設楽 詠美子
「ワーママ議員として活動報告」
- 意見交換会 他

これからも、みなさまの声をおきかせください！

★ボランティアスタッフを募集中！ ♡

- 意見交換や県政報告会を随時受け付けております。

しだらえみこ事務所 茨城県筑西市二木成993

TEL 0296-24-9119 FAX 0296-48-8022

Email : eshidara@peach.plala.or.jp

HP : <http://www9.plala.or.jp/eshidara/>

Facebook 更新中 : [しだらえみこ](#) 検索

※えみちゃんレポートは議会終了後に新聞に折り込んでおります。



娘の桃がかいた絵です。